

# 令和5年度事業報告

## 1 事業実績

令和5年度事業に対する実績は、下表のとおりです。

(請負)

項目 \ 年度	令和5年度 目標	令和5年度 実績	達成率	対前年比
会員数	700人	615人	87.9%	98.7%
就業率 就業実人員/会員	86.0%	82.6%		
就業実人員	600人	508人	84.7%	94.1%
受注件数	2,000件	1,486件	74.3%	86.1%
契約金額	196,318千円	197,514千円	100.6%	96.7%
就業延人員	68,000人日	55,092人日	81.0%	97.3%

(派遣事業)

項目 \ 年度	令和5年度 目標	令和5年度 実績	達成率	対前年比
会員数	120人	150人	125.0%	144.2%
就業率 就業実人員/会員	90.0%	90.0%		
就業実人員	108人	135人	125.0%	145.2%
受注件数	35件	36件	102.9%	120.0%
契約金額	45,000千円	66,846千円	148.5%	169.1%
就業延人員	8,000人日	11,088人日	138.6%	146.1%

請負については、契約金額以外の項目で目標に達することが出来ず、すべての項目において前年度実績を下回りました。

一方、派遣事業については、すべての項目において目標を達成することが出来、すべての項目において前年度実績を大幅に上回ることが出来ました。

なお、令和5年度実績の対前年比が、請負は低くなり、派遣事業は高くなったことについては、請負から派遣への切り替えを適正就業の観点から実施したことによるものです。

次年度も会員増強に努めるとともに、多くの会員の皆さまに就業の機会を提供することを重点に、地域社会の様々な需要に応じていきたいと考えます。

## 2 事業実施状況

### 1) 就業機会の確保・提供

#### ①普及啓発活動の充実

- ・「シルバーかかみがはら」を年2回発行し市内全世帯に配布するとともに、公共施設にパンフレットと共に配置しました。
- ・市民にシルバー人材センター事業の浸透を図るため、令和6年度からホームページを大々的に一新するように準備しました。
- ・令和5年9月3日「福祉フェスティバル」開催時に広報委員会メンバーを中心にチラシ配布等を行い、普及啓発活動を実施しました。
- ・11月3日の「各務原マーケット日和」に合わせて「シルバーサロンフレンド秋まつり」を開催し、チラシの配布等による啓発活動を実施しました。

### 2) 会員の増強

#### ①広報活動の推進

会員拡大を図るため、月3回の入会説明会、公共施設へのチラシの設置、ホームページを活用してのセンター紹介を実施しました。

会員大募集に特化し、入会説明会日程等を掲載した「会員大募集チラシ」を令和5年10月15日及び令和6年3月1日付けで発行し市内全世帯に配布しました。

#### ②女性会員の拡大

令和5年6月22日から、センターの女性会員の拡大を図る等のため、女性委員会を設置しました。

女性委員会の活動を中心に、市民公園除草ボランティア、編み物講座、ヤクルト講座、スマートフォン講座、寄せ植え講座、お楽しみ会等を通して、女性会員同士の情報共有及び連携強化を図りました。

また、女性会員の活動を周知して会員数の増加につなげようと、令和5年8月25日連合会主催女性活躍会議にて手作り小物の展示販売に参加し、女性会員の拡大に努めました。

### 3) 雇用による就業機会の提供の推進

#### ①労働者派遣事業

請負から派遣への切り替えを進めており、労働者派遣事業の就業が増えていきます。今後も適正就業ガイドラインに沿った事業展開に重点を置き、新規契約の開拓を図ります。

#### ②有料職業紹介事業

今年度は、発注者からの依頼が無く実績をあげることができませんでした。

#### 4) 安全就業の確保と適正就業の厳守

##### ①事故発生状況

令和5年度の事故発生件数は、傷害事故は9件(対前年度比1件増)、一方、賠償事故は4件(対前年度比1件減)、主に刈払機による草刈作業時での飛び石事故でした。次年度は事故ゼロを目指し、「安全はすべてに優先する」という基本理念に基づき、更なる安全就業に向けた諸施策・対策を講じていきたいと考えます。

##### ②事業実施状況

ア 安全・適正就業委員会を4回開催しました。

イ 安全・適正就業パトロールを4回実施しました。特に危険な状況は見当たらぬ概ね良好でした。

ウ 令和6年1月18日各務原警察署の交通総務係長様を講師として招き、41人の会員に参加していただき、「交通安全講習会」を開催しました。

#### 5) 就業に必要な知識や技術・技能を習得するための講習会の開催

##### ①「子育て支援事業」の講習会

令和5年4月27日に就業先の保育士さんに来ていただき、子育て支援事業に従事する上での心構え及び注意事項等について学ぶことができました。

##### ②「スマートフォン」の講習会

デジタル化社会の到来にシルバー人材センターとして対応していく必要があるため、「スマートフォン」の講習会を適時開催しました。

##### ③「接遇と危機管理」の研修会

派遣会員の教育訓練として、令和5年12月12・15・18日の午前・午後計6回、接遇と危機管理を主なテーマとし、76人の派遣会員に参加していただき、研修会を開催しました。

#### 6) 調査研究

女性会員を対象に、就業状況・就業希望の調査を行いました。

今後も同様な調査を実施し、就業機会拡大に反映できるように努めます。

#### 7) 社会参加活動の推進

##### ①ボランティア活動への参加

女性部会・女性委員会の活動として、市民公園の清掃を20回実施し、毎回約20名の女性会員が緑のエプロンを着用して、市民公園除草ボランティアに参加していただきました。

## ②各種イベントへの参加及び実施

広報委員会メンバーを中心に令和5年10月21日(土)「川と海のクリーン大作戦」にて木曾川河川敷のゴミ拾い作業に参加しました。

シルバーサロフレンドでは、会員手作り作品の販売などを、令和5年8月1日「大売出し(サマーセール)」、令和5年11月3日(祝)「秋まつり」として実施しました。

## 8) 財政基盤の確立

各務原市から継続して手厚い支援をいただいているところです。次年度以降も効率的な事業運営を行い、経費の節減等に努めるとともに、自主財源の確保を図ってまいります。

## 9) インボイス制度開始に伴う新たな納税コストの対応

令和5年10月1日から消費税におけるインボイス制度が実施となり、当センターとしては新たな納税コストが発生することになりました。この新たな納税コストに対応するため、インボイス制度対策積立資産に積立をしました。また、令和6年秋にフリーランス新法が施行されることに伴って、契約方法の見直しを進めており、これらの対応を引き続き検討していきます。

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しない。

令和6年4月

公益社団法人各務原市シルバー人材センター